

長沼町地域情報交流基盤整備モデル事業

注意：本ページの内容は、平成14年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業概要及び背景

長沼町では、国の平成12年度補正予算事業（地域イントラネット基盤整備事業）により、町役場と図書館や町立病院など公共施設33カ所を光ファイバで接続する通信インフラ整備を行い、住民と行政間で情報を共有できる環境を整えてきたところです。

しかしながら、同町内での民間による高速インターネット網整備が当面計画されていないことから、この度、既存の地域公共ネットワーク網を利用し、更に市街地にある各家庭への加入者系光ファイバ網を整備するため、今年度新設された総務省の補助事業（地域情報交流基盤整備モデル事業）による補助金の交付を受け、同町民が東京や札幌等、都市部の住民と同等のブロードバンドによるインターネットが利用できる環境を整備するものです。

- 整備期間 平成14年度
- 総事業費 約1,059,000,000円
- 補助金額 約353,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ（100Mbps）
- 対象世帯数 約2,800世帯

※平成15年4月1日から、北海道総合通信網株式会社が本事業により長沼町が整備した加入者系光ファイバ網及び加入者系無線アクセスシステムを借り受けて、高速・超高速インターネット接続サービスを開始しております。

イメージ図

